

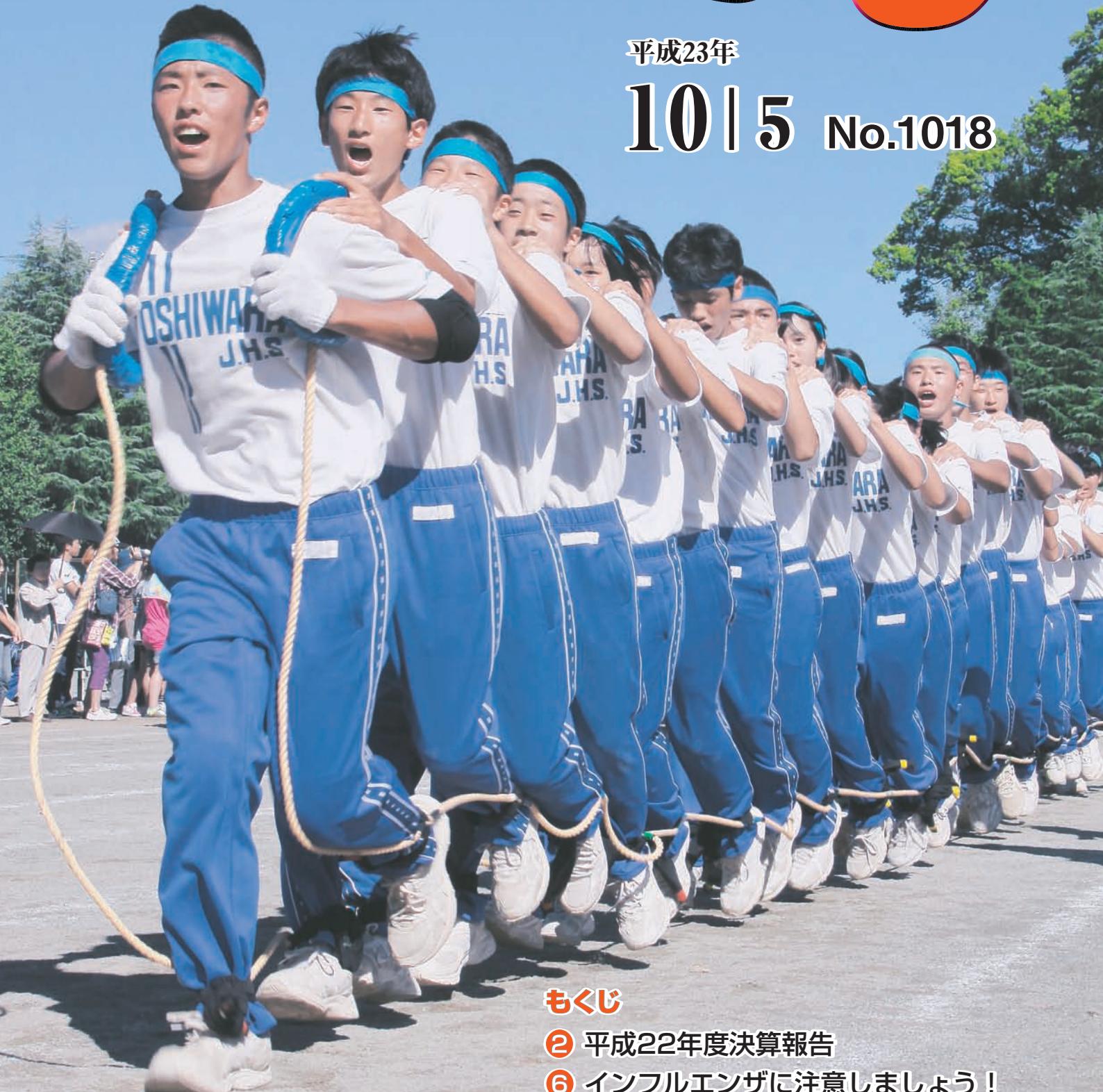


広報

ふじ

平成23年

10 | 5 No.1018



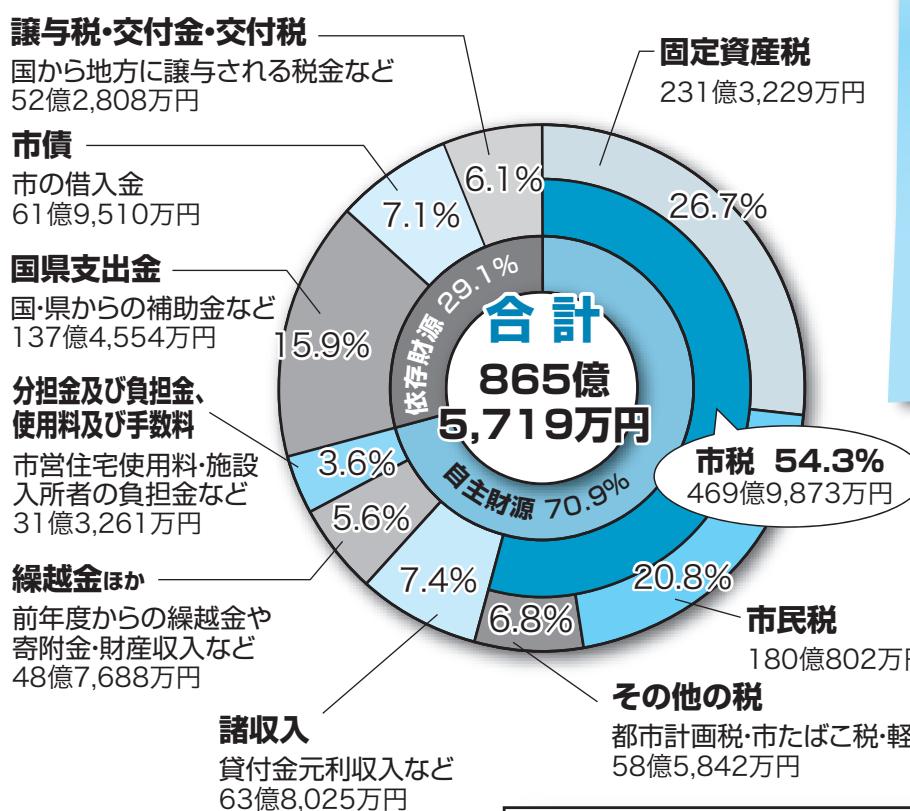
もくじ

- ② 平成22年度決算報告
- ⑥ インフルエンザに注意しましょう！
- ⑧ 商工フェア・農林水産フェア
- ⑩ コミュニティ交通のお知らせ
- ⑪ 子ども手当の支給額などが変わります
- ⑫ 暮らしのたより
- ⑯ 富士市写真館

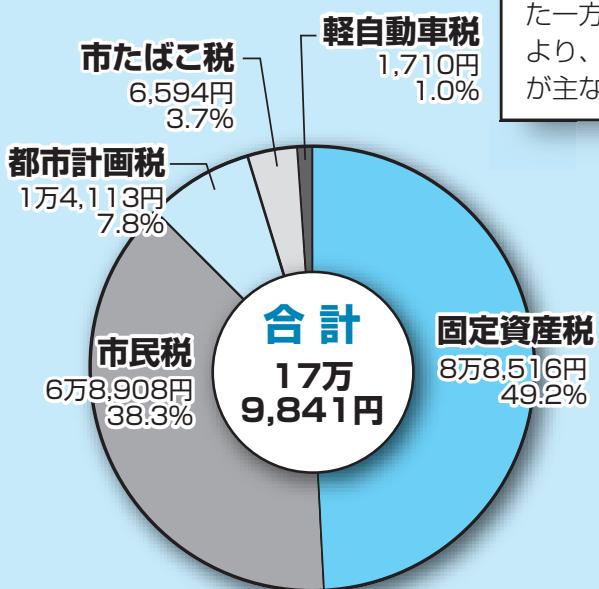
富士市の財政事情をお知らせします

皆さんの納めた税金がこの1年間でどのように使われたのかを確かめてみましょう。

一般会計決算



市税収入を市民1人当たりに換算すると…



※市民1人当たりの金額は、平成23年3月末時点の富士市の総人口（外国人を含む）26万1,335人をもとにしています（3ページも同じ）。

歳入…年度内に入ってきたお金。
歳出…年度内に使ったお金。
自主財源…市が独自に徴収することができるお金。市民税、固定資産税、使用料や手数料など。
依存財源…国や県などから入ってくるお金。国庫支出金、県支出金、地方交付税、地方譲与税、自動車取得税交付金、市債など。
市債…市が大きな建設事業などをを行うため、国や銀行などから長期にわたって借りるお金。
国県支出金…特定の事業の財源として、国や県から交付されるお金。

歳出

公債費
市債の償還金
77億5,579万円

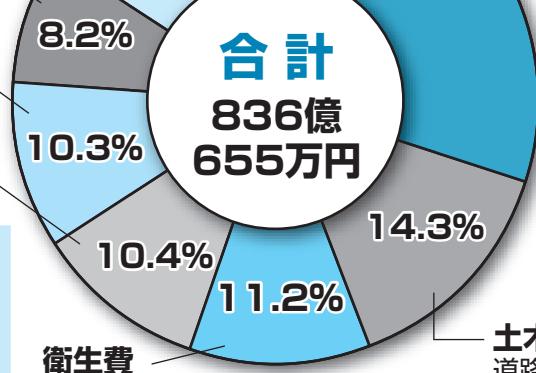
消防費ほか
消防・防災対策などに
67億8,717万円

総務費
市民生活や
市の管理などに
86億4,974万円

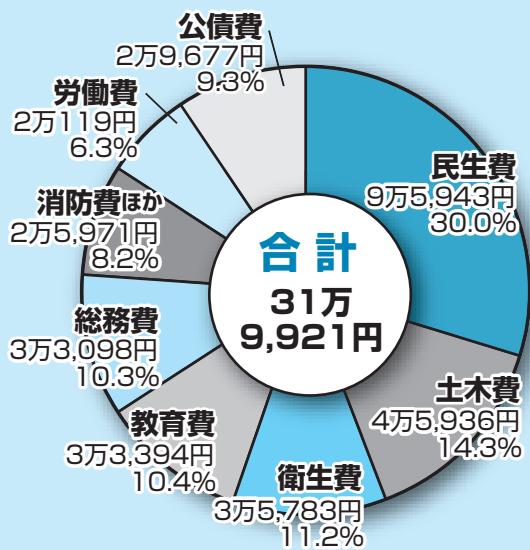
教育費
学校整備や
社会教育などに
87億2,702万円

労働費
働く人のために
52億5,772万円

民生費
社会福祉などに
250億7,317万円



歳出を
市民1人当たりに換算すると…



国や県からの補助金などを活用して、市民1人当たりの市税収入の1.7倍以上の行政サービス（支出）を提供することができました。

企業会計決算

水道事業

事業収益合計 29億3,724万円
事業費用合計 26億4,043万円
純利益 2億9,681万円

病院事業

事業収益合計 129億9,575万円
事業費用合計 126億1,898万円
純利益 3億7,677万円

歳出のトップは民生費

歳出を目的別に見ると、福祉関係の費用である民生費が30%を占め、最も多くなっています。民生費は、本格的な少子高齢社会の到来を受け、今後も高水準で推移することが見込まれます。

特別会計決算

歳入 505億4,690万円

歳出 497億9,467万円

特別会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	243億8,745万円	240億1,694万円
老人保健医療事業	781万円	781万円
後期高齢者医療事業	34億7,073万円	34億6,142万円
介護保険事業	135億2,807万円	134億4,588万円
下水道事業	73億7,087万円	73億2,110万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	9億9,580万円	9億6,200万円
第二東名IC周辺地区土地区画整理事業	2億4,673万円	2億4,207万円
駐車場事業	8,077万円	7,896万円
公共用地先行取得事業	1億 258万円	1億 258万円

富士市には20の特別会計があります。

ただし、表中では財産管理特別会計（全11会計）を省略しています。

富士市の財政は大丈夫?

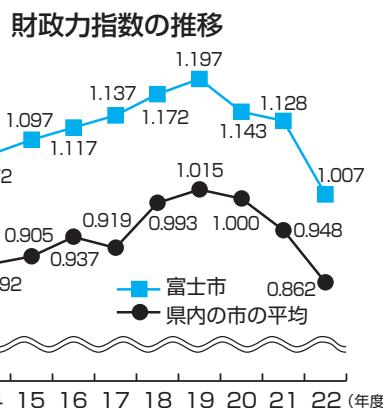
市財政の特色

特色1 財政力は高い水準を保っています

—財政力指数からの検証—

財政力指数は、財政の豊かさを示す指標です。国が定めた基準の「必要行政経費額」に対し、市税などの収入の見込み額を比率で示した数値です。数値が1を下回ると不足分が国から普通交付税として交付されます。

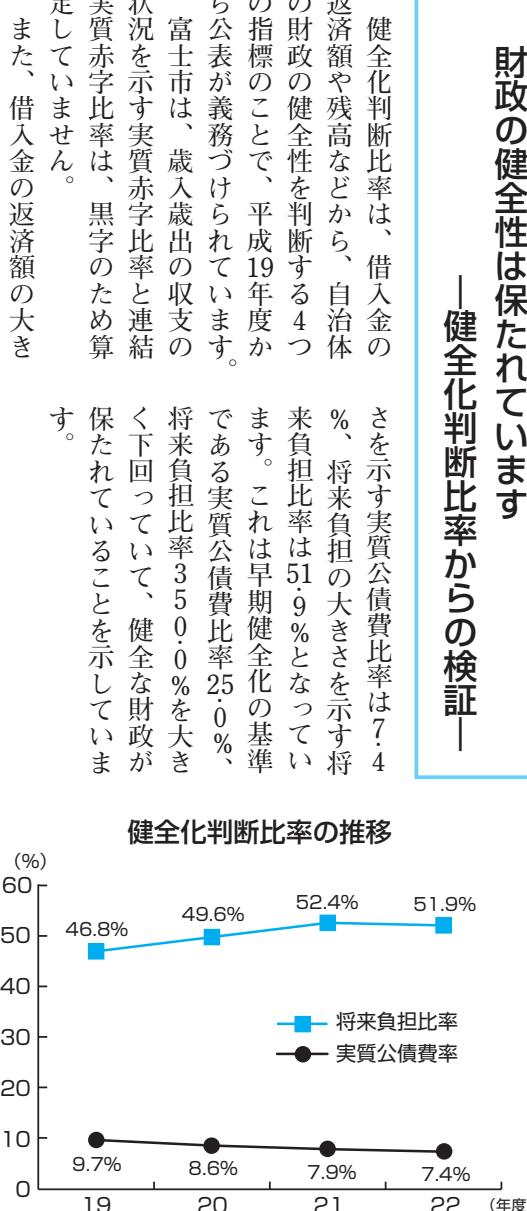
富士市は、平成11年度と12年度を除き普通交付税の交付を受けておらず、大多数の市町村と比較すれば、財政力は高い水準にあると言えますが、平成20年の世界経済危機以降の市税減収により、余裕度は急速に縮小しています。



特色2 財政の健全性は保たれています

—健全化判断比率からの検証—

健全化判断比率は、借入金の返済額や残高等から、自治体の財政の健全性を判断する4つの指標のことと、平成19年度から公表が義務づけられています。富士市は、歳入歳出の収支の状況を示す実質赤字比率と連結実質赤字比率は、黒字のため算定していません。また、借入金の返済額の大きさを示す実質公債費比率は7.4%、将来負担の大きさを示す将来負担比率は51.9%となっています。これは早期健全化の基準である実質公債費比率25.0%、将来負担比率35.0%を大きく下回っていて、健全な財政が保たれていることを示しています。

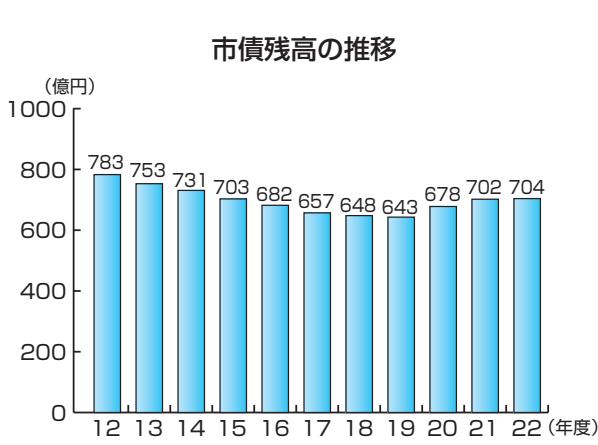


特色3 市税の減収を補うため市債が増加

—市債現在高からの検証—

市債は、市の借入金で、将来にわたって利用される道路や学校などの整備資金を、将来の世代にも公平に負担してもらうためのものです。家計に置きかえるとローンに当たります。

平成22年度末の一般会計、土地区画整理事業などの普通会計での市債残高の合計は704億円で、前年に比べて約2億円増加しました。これは景気後退による市税減収を補うため、臨時財政対策債の借り入れを行つたことなどによるものです。



平成22年度に行つた事業の一 部を紹介します

教育費

- 小・中学校校舎などの耐震化事業 8億8,604万円
校舎耐震補強小学校8校、中学校3校ほか。
- 吉原商業高校（現：富士市立高校）屋外運動場整備事業 9,669万円
- 青少年の船事業 5,793万円
- 小・中学校バリアフリー施設設置事業 4,007万円



商工費

- 企業立地推進事業 6億156万円
企業立地促進奨励金81件、5億8,699万円の交付ほか。
- 中小企業金融対策事業 3億5,468万円
市内中小企業の経営の安定化・活性化を図るための金融対策事業ほか。
- 観光推進事業 9,007万円
富士山百景推進事業、まちの駅プロジェクト推進事業、観光助成事業ほか。
- 地域ブランド推進事業 1,776万円
地域食材ブランド化推進事業、つけナポリタン推進事業ほか。



消防費



- 防災無線整備事業 1億4,748万円
フルデジタル同報無線受信局49局の整備ほか。
- 消防団詰所整備事業 1億4,541万円
第3分団、第10分団詰所の改築。
- 消防車両整備事業 1億3,079万円
水槽付消防ポンプ自動車整備
(鷹岡分署、富士川分署) 7,455万円
高規格救急自動車整備(西消防署) 3,298万円ほか
- 防災対策事業 1億836万円
災害啓発事業、備蓄資機材整備事業、自主防災組織育成事業ほか。

民生費

- 子ども手当支給事業 47億4,252万円
中学校修了前までの子どもが対象。延べ児童・生徒数36万4,809人に支給。
- こども医療費助成事業 6億6,558万円
対象者を小学生から中学生までに拡大。対象者39,450人。延べ48万4,213件助成。
- 介護施設整備事業 4億6,933万円
認知症対応型共同生活介護などの施設17か所を整備する事業者に對し助成。
- 岩本保育園建設事業 3億5,318万円



土木費

- 依田原国道線整備事業 3億3,549万円
- 東海道本線跨線橋(蓼原大橋)耐震補強事業 1億1,020万円
- 青葉台雨水調整池整備事業 6,899万円
- コミュニティバス運行事業 6,522万円
ナイトシャトル、しおかぜ、Cバスなど計10路線の運行。

【コミュニティバス】



衛生費

- 予防接種事業 5億5,456万円
子宮頸がん・新型インフルエンザ・ヒブワクチン予防接種など、延べ12万1,675人が接種。
- がん検診推進事業 2億4,483万円
胃がん・乳がん検診など、延べ6万4,259人が受診。
- 浄化槽設置助成事業 1億8,363万円
浄化槽277基に助成。
- 温暖化対策事業 1億2,202万円
住宅用太陽光発電システム設置費・高効率給湯器設置費助成ほか。



平成22年度決算報告のさらに詳しい内容については、市ウェブサイトをごらんください。

問い合わせ 財政課 ☎55-2725 ☎53-0909 ☈zaisei@div.city.fuji.shizuoka.jp

インフルエンザに注意しよう！

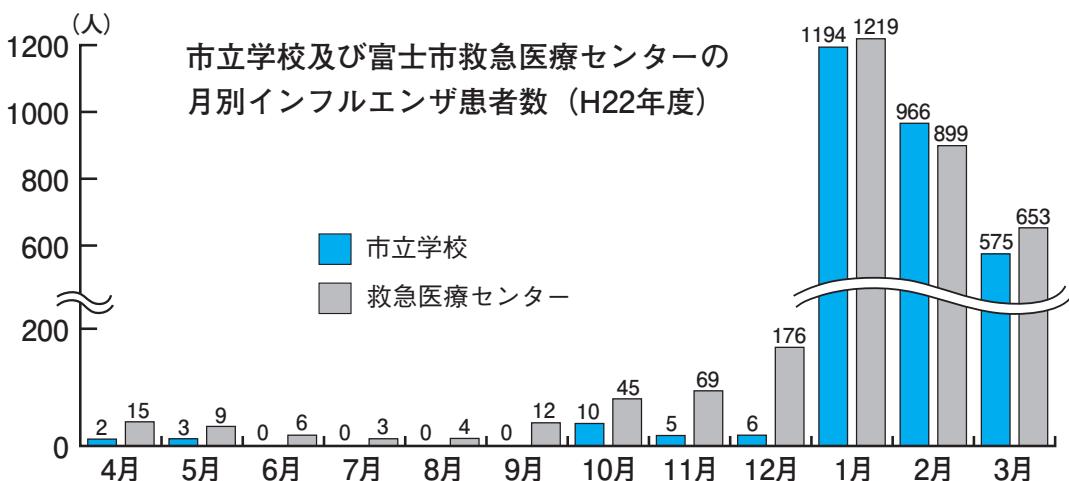


う。
そこで、インフルエンザの予防と対策についてもう一度確認し、感染の拡大を防止していきましょう。

流行の時期は
インフルエンザは、毎年12月～翌3月に流行します。
インフルエンザは、一たんはやり出すと、短期間に多くの人へ感染が広がります。

厚生労働省によると、昨年度は国民の12人に1人がインフルエンザで医療機関に受診したと推定されます。

※平成21年度に世界的に大流行を起しました「新型インフルエンザ（A/H1N1）」は、ことし4月から通常の「季節性」として取り扱われています。



インフルエンザは、インフルエンザウイルスが原因で起こる病気です。風邪に比べて全身に症状が強く出るのが特徴です。また、伝染性が非常に強く、高齢者や乳幼児、免疫力が低下している人は、重症化しやすいので、特に注意が必要です。

インフルエンザとは

市内でも富士市救急医療センターや市立学校（小・中学校及び高校）の統計から見ると、これから冬の時期に向けて、インフルエンザ患者がふえていることがわかります（左グラフ参照）。



市内の状況



確認しよう！インフルエンザの予防・対処方法

個人ができる予防対策は…

☑ 小まめに手洗いをしましよう！

水と石けんを使って15秒以上しっかりと洗いましょう。消毒用アルコールを使えばより効果的です。

☑ 小まめにうがいをしましよう！

帰宅時やのどに不快感があるときは、うがいをしましよう。

☑ 人込みに出るとき、せき・くしゃみの症状があるときには不織布製マスクをつけよう！

☑ セきエチケットを心がけましょう！

飛沫を防ぐため、せき・くしゃみの際は手やティッシュペーパーなどで口と鼻を押さじましょう。

インフルエンザにかかるたら…



● 早めに医療機関で受診しましょう

抗インフルエンザワイルス薬は、適切な時期（発症から48時間以内）に服用すると効果が期待できます。

● 安静にして、休養をとりましょう

特に、睡眠を十分にとることが大切です。

● 水分を十分に補給しましょう

スポーツドリンク、お茶やスープなどでも構いません。

● せき・くしゃみなどの症状があるときは、周りの人につぶさないために、マスクを着用しましょう

登校や出勤については、医師や学校、職場などの指示に従いましょう



予防接種費用の助成

インフルエンザの感染予防の有効な手段として、**予防接種があります。**

市では、次の助成制度を設けています。

■ 子ども

○ 対象者／満1歳～高校3年生相当年齢
○ 接種期間／10月1日～平成24年1月31日

○ 持ち物／母子健康手帳、年齢と住所が確認できるもの

○ 公費負担回数／1歳～13歳未満 2回
13歳以上 1回

○ 公費負担／1回の接種につき1000円を助成

※今年度は、生活保護世帯、市民税非課税世帯などの人に対して、接種費用の全額公費負担はありません。

■ 高齢者

○ 対象者／65歳以上、または60歳～64歳で予防接種法に定められている人

○ 接種期間／10月1日～平成24年1月31日

○ 持ち物／年齢と住所が確認できる保険証、運転免許証など

○ 公費負担回数／1回
○ 自己負担／1000円（生活保護世帯の人は無料）

※今年度は、市民税非課税世帯などの人に対して、接種費用の全額公費負担はありません。



富士市医師会
天間クリニック
渡辺 孝芳 医師

● 問い合わせ

健康対策課（フィランセ）
☎ (64) 89992 FAX (64) 71172

保健医療課（市役所4階）
☎ (55) 27399 FAX (53) 55866

感染予防に心がけてください

インフルエンザウイルスは、20度以下の低温、20パーセント以下の低湿度を好みます。冬は体が乾燥して、のどや粘膜、気管の防御機能も低下するので、インフルエンザが流行します。

感染予防としては、まず11月中旬ごろまでに予防接種をしましよう。

次に、人込みはなるべく避けましょう。バスや電車、施設など閉鎖された空間は、ウイルスをまん延させないように窓を開けて換気をしてください。さらに、手洗い、うがいをしましよう。手洗いは、ウイルスのついた手を鼻や口に持っていく前にきれいにし、うがいは、のどの殺菌や乾燥を防ぐ効果があります。

もし、インフルエンザに感染した場合は、早めに医療機関で受診をして、治療方法や薬の服用の仕方などは必ず医師の指示に従ってください。

インフルエンザを大流行させないためにも、ぜひ一人一人が感染予防に心がけましょう。



マグロの販売



サンマじゃんけん大会

富士市産業まつり その2

農林水産フェア



※農林水産フェアのイベント内容は、変更になる場合があります。

▼農業コーナー▼

- 農産物品評会、表彰式
- 農産物品評会出品物の即売（地場野菜、漬物など）
- 「富士の茶娘」によるお茶の無料サービス
- 「富士の鶏」試食即売（焼き鳥など）
- 即売会（もち、農業用刃物、作業服など）
- 富士川地区特産品の販売

▼林業コーナー▼

- 親子木工教室（無料。先着50組）
- 富士ひのき製写真立て無料配布（先着100人）
- 木工製品、農林機材、竹炭の販売

▼市場コーナー▼

- 青果取扱商品の紹介・販売（野菜、果実、加工品）
- 水産物取扱商品の紹介・販売（マグロ、鮮魚、水産加工品）
- 付属店舗による取扱商品の販売
- 市場流通品を活用した鍋料理「富士の巻狩鍋」「海鮮鍋」試食サービス

※「海鮮鍋」の試食をするときは、チャリティ募金にご協力ください！

- 地場野菜試食サービス（無料配布）
- バナナの特売と野菜詰め放題
- サンマじゃんけん大会
- 実演マグロの解体ショーと試食サービス
- その他協賛事業所・団体による協賛品の展示販売・実演など

▼場内スタンプラリー★ことしの新企画▼

- 小学6年生以下を対象に場内スタンプラリーを実施
- 景品（お菓子）を先着500人にプレゼント 8時45分～

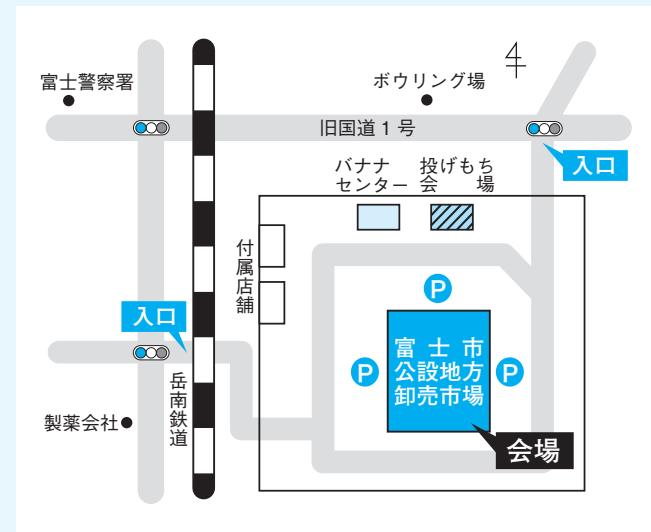
◆当口は、身近な環境対策としてマイバッグをお持ちください。

▼お楽しみコーナー▼

- お楽しみ抽せん会 8時30分～

（景品は、米、茶、青果、水産物など、1～100本程度）

- ※当日7時45分から抽せん会整理券を受け取りには、整理券引きかえ券が必要です。左下の三角券（整理券引きかえ券）を切り取って、会場にお持ちください。
- ★ことしの特賞は、米俵（玄米）
- 投げもち・お菓子 10時、11時30分



農林水産フェアに関する問い合わせ

農政課

☎ 55-2780 ☎ 53-2550

農林水産フェア整理券引きかえ券
公設地方卸売市場農林水産フェアのみ有効
抽せんは、1人100人まで
先着1,100人まで
平成23年1月6日



ミニユーティ交通

のお知らせ

東田子アクセス バス

2回目の実験運行 を実施



須津・浮島地区～JR東田子の浦駅への

通勤・通学にご利用ください！

須津・浮島地区からJR東田子の浦駅への
バス需要を把握するため、6月中旬から1か
月間、無料で実験運行を実施しました。

利用実績とアンケート結果を踏まえ、運行

内容を見直し、今回2回目の実験運行を、3
か月間有料で実施します。

●運行期間／11月1日～平成24年1月31日

●運行日／月～金曜日（祝日、年末年始は除
く）

●運賃／1乗車200円（小学生、障害者手
帳保持者は100円、未就学児は無料）

●便数／朝夕3便ずつ

☎ (71) 2495

コミュニティバス



岩松北地区 「こうめ」

運行内容を変更

●変更日／10月1日（土）～

●変更点／すべての便がJR富士駅に行きます。
時間帯によって運行経路が変わります

○オレンジコース（朝夕）1日3便

岩本山公園～松岡～柚木～JR富士駅

○グリーンコース（昼）1日3便

岩本山公園～松本～松岡～JR豊堀駅入口

～JR富士駅

●運行事業者／石川タクシー富士（株）
☎ (51) 1111



吉原・富士駅北 地区「うるおい」 運行時間を変更

- 運賃／1乗車200円（小学生、障害者手帳保持者は100円、未就学児は無料）
- 便数／朝夕3便ずつ
- 運行事業者／富士急静岡バス（株）
☎ (71) 2495
- 変更日／11月1日（火）～
- 変更点／買い物をする時間や通院での帰りの時間を考慮して、運行時間を変更します
- 運行事業者／石川タクシー富士（株）
☎ (51) 1111

デマンドタクシー

丘地区 「おかタク」

丘地区 「おかタク」 運行を開始

会員登録制



イメージキャラクター



農林水産フェア
整理券引きがえ券
カラ面

※「おかタク」は10月末で終了します。

- 運行事業者／鷹岡タクシー（株）
☎ (71) 1300
- 利用方法／利用対象者は市内在住の人
へ電話予約
- ①市役所都市計画課で会員登録（無料）
- ②利用する便の1時間前（7時台の便は、
前日午後9時）までに、鷹岡タクシー（株）

☎ (55) 2904 FAX (51) 0475

■ 都市計画課 ■

※詳しくは、配布されるチラシ、または市ウェブサイト（トップページ→バス・電車）をご覧ください。



10月分～平成24年3月分の

子ども手当の支給額などが変わります

次代の社会を担う子どもの健やかな成長を
社会全体で応援することを目的として支給さ
れている子ども手当。

8月の国会で、「平成23年度における子ども
手当の支給等に関する特別措置法」が成立し、
10月分から平成24年3月分の子ども手当の制
度内容が変わりましたのでお知らせします。

支給対象（受給者）

平成8年4月2日以降生まれの子どもを養 育している人

※国籍は問いません。ただし、在留資格のな
い人や短期滞在の人は対象になりません。
※所得制限はありません。

支給額（月額、1人当たり）

支給月	区分	9月分 まで	10月分 まで	11月分 まで
① 平成24年2月（10月分～平成24年1月分）	3歳未満（一律）	1万3,000円	1万5,000円	1万5,000円
② 平成24年6月（平成24年2・3月分）	3歳～小学校修了前 (第1子・第2子)	1万円	1万円	1万円
※受給者が指定した金融機関の口座に振り込 みます。	3歳～小学校修了前 (第3子以降)	1万5,000円	1万5,000円	1万5,000円

平成24年4月以降の内容は未定です。



申請方法 ★申請が必要です★

10月分以降の手当を受給するためには、これま
で手当を受給していた人も新たに申請が必要です。
10月下旬に、対象と思われる人へ申請書を郵
送します。申請書に必要事項を記入し、同封さ
れている封筒で子育て支援課へ返送してくださ
い。忘れて手続してください。

※公務員は勤務先で申請してください。

支給要件の変更

10月分以降は次の要件が変更になります。

●子どもの国内居住要件

子どもが海外に居住している場合、手当を受
給することができません（子どもが留学してい
る人は、手当を受給することができる場合があ
ります）。

●子どもと別居している保護者の受給

両親が別居している時、子どもと別居している
親は、手当を受給することができなくなる場合が
あります（単身赴任などで、別居後も引き続き父
母が生計を同じくしている場合は除きます）。

●未成年後見人や父母指定者に対する、父母と

未成年後見人や父母指定者（父母などが国外
に居住している場合に父母が指定した人）は、
父母と同様の要件で支給されます。

●児童福祉施設などへの支給

児童福祉施設などに入所中の子どもに対して
は、児童福祉施設などに支給されます。

●子ども手当の振り込みを「ご確認ください

子ども手当10月期（6月分～9月分）は、
10月7日（金）に受給者が指定した金融機関
の口座に振り込みますので、「ご確認ください」。

思春期こころの相談

健康対策課 ☎64-8994

と き／11月10日(木)、12月13日(火)
各13:00～16:00
と こ ろ／フィランセ東館相談室
内 容／臨床心理士による無料相談
対 象／小・中・高校生などとその保護者
申しこみ／事前に予約が必要です。
電話で健康対策課へ
※心療内科・精神科の治療を受けて
いる人は相談できません。

第2回富士市 アマチュアゴルフ選手権大会

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き／11月17日(木)
と こ ろ／大富士カントリークラブ
参加費／3,500円
(別途プレー費1万2,800円が必要)
定 員／160人(先着順)
申しこみ／10月20日(木)までに、直接
または電話で市内各練習場・ゴル
フ場へ
問い合わせ／富士市ゴルフ連盟事務
局(岩本山ゴルフ場)へ ☎61-6808

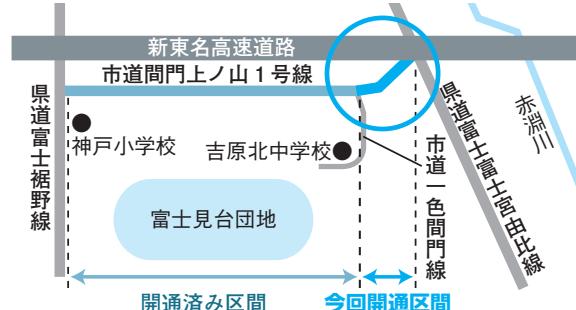
平成24年1月8日 富士市成人式

社会教育課 ☎55-2873

と き／平成24年1月8日(日)
受付13:15～、開式14:00～
と こ ろ／ロゼシアター大ホール
対 象／市内在住の平成3年4月2日
～平成4年4月1日に生まれた人
★市外に転出していて、成人式への
参加を希望する人は、11月1日(火)
以降(土・日曜日、祝日を除く8:30
～17:15)に、社会教育課に電話で
ご連絡ください。
※案内状の発送は12月上旬を予定。

市道間門上ノ山1号線が開通しました

新東名高速道路の側道の
県道富士裾野線から県道富
士富士宮由比線までの区間
が通行可能になります。
通行開始日／11月18日(金)
14:00～
開通区間／市道一色間門線
～県道富士富士宮由比線



テーマ展「今、地震や津波を考える ～富士市の災害史～」

市立博物館 ☎21-3380

と き／10月22日～11月27日
10月31日までは9:00～17:00
11月1日からは9:00～16:30
(10月11日・12日、11月4日・27日は休館)
と こ ろ／市立博物館会議室ほか
内 容／安政の大地震などの古地図
・古記録、被害想定などを示した
地形模型の展示など

里親になりませんか？ ～10月は里親月間です～

子育て支援課 ☎55-2763

養育里親／要保護児童を養育する里親
親族里親／3親等以内の要保護児童
を養育する里親
専門里親／虐待を受けた児童などを
2年以内の期間、養育する里親
養子縁組希望里親／養子縁組による
養育を希望する里親
※里親申請は随時受け付けています。
子育て支援課または富士児童相談
所(☎65-2141)へお問い合わせく
ださい。

どこかで聴いたクラシック 「ワンコインコンサート」

りぶす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

と き／12月23日(金) 天皇誕生日
18:30開演
と こ ろ／富士市交流プラザ2階多目的ホール
内 容／チューバ、マリンバ、声楽、
ピアノの音色を楽しむコンサート
対 象／一般(未就学児は除く)
参加費／500円(全席自由)
申しこみ／10月20日(木)からチケット
を販売します。事前に、直接富士
市交流プラザまたはラ・ホール富
士、富士川ふれあいホールへ

建設総務課 ☎55-2839

お知らせ

まましたちょう
保下町区(松野地区)が
宝くじ助成を受けて備品を購入

まちづくり課 ☎55-2887
保下町区が宝くじ助成を受け
て公会堂にテレビなど各種備品
を購入し、コミュニティ活動の発信や活動の拠点と
して、より利用しやすくなりました。

し み ず く に お
演劇公演(清水邦夫さん作)
「エレジー 父の夢は舞う」

ロゼシアター ☎60-2500

と き／10月20日(木) 19:00開演
と こ ろ／ロゼシアター大ホール
ひらみきじろう つのがえかずえ
出演／平幹二郎さん、角替和枝さん
(富士川地区出身女優)など
入場料／一般4,200円、学生1,800円
(全席指定)
※チケット窓口またはロゼシアター
ウェブサイトで販売しています。

HP <http://rose-theatre.jp>

視覚障害者のための 富士市一日相談会

障害福祉課 ☎55-2759

と き／11月6日(日) 10:00～15:00
と こ ろ／フィランセ西館4階大ホール
内 容／視覚に関する日常生活用具
・補装具の展示、年金相談、白杖
歩行訓練など
参加費／無料(当日直接会場へ)
問い合わせ／静岡県視覚障害支援セ
ンターへ ☎054-253-8180

市立看護専門学校学生祭 第19回 紫苑祭

★10月28日(金) 13:30～15:00
富士ミューズフルートアンサンブル
による演奏

※無料。当日直
接会場へ。
★10月29日(土)
10:00～15:00
校内イベント
・一般公開
学習発表、バ
ザー、模擬店
など



市立看護専門学校 ☎64-3131

講座・教室

ふじ職域健康リーダー研修会 「肺がん予防と喫煙の害」

健康対策課 ☎64-9023

と き／10月27日(木) 15:00～16:30
ところ／フィランセ東館2階ふくし
学習室

内 容／講話、簡易健康チェックなど
講 師／渡辺孝芳さん(富士市医師会)
対 象／ふじ職域健康リーダー、事
業主、健康管理担当など
参加費／無料

申し込み／10月21日(金)まで、電話
またはFAXで健康対策課へ
FAX64-7172

音楽と楽しむ おいしいコーヒーの入れ方

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

と き／①11月17日(木)、②18日(金)
各19:00～21:00

ところ／ラ・ホール富士2階多目的
ホール

内 容／家庭でできるコーヒーの樂
しみ方についての講義

定 員／各45人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／500円

申し込み／10月24日～11月6日に、
直接または電話・FAXに住所、氏
名、年齢、生年月日、電話番号、受
講希望日を記入し、ラ・ホール富
士へ
FAX53-2040

～介護予防のための～ 栄養まんてん教室

介護保険課高齢者地域包括支援センター ☎66-3405

と き／11月17日からの毎週木曜日
9:30～11:30(12月1日・8日は
12:30まで) 計4回

ところ／フィランセ東館2階ふくし
学習室ほか

内 容／栄養・口腔の講話、頭・体
の体操、実技、調理実習

対 象／市内在住の65歳以上で、食
欲低下や急な体重減少などで心配
な人

定 員／24人(先着順)

受講料／無料

申し込み／10月20日(木)から受け付け
ます。電話で高齢者地域包括支援
センターへ

市営住宅 駿河台団地 (シルバーハウジング) 入居者

住宅政策課 ☎55-2817

募集団地／駿河台団地南棟108号室
(今泉2282-2)

間取り／2DK(6畳、6畳、DK)

家 賃／2万100円～3万9,500円
(入居する人の世帯所得による)

※共益費、駐車場使用料、緊急通報
システムなどの経費は含みません。

敷 金／家賃の3か月分

資 格／60歳以上の単身世帯、夫婦
双方またはいずれかが60歳以上の
世帯、収入が法律の基準以下の世
帯の人など

申し込み／10月20日～31日の8:30～
17:15(閉庁日は除く)に、直接住
宅政策課へ

市民文化財めぐり

～富士・愛鷹山麓の古墳を訪ねて～

文化振興課 ☎55-2875

と き／11月3日(木) 文化の日 8:30
～16:00 ※小雨決行、荒天中止。

ところ／浅間古墳、実円寺西第1号
墳、伊勢塚古墳、原分古墳(長泉
町)など

対 象／市内在住・在勤で小学4年
以上の人(小・中学生は保護者同伴)

定 員／40人(先着順)

参加費／1人600円

申し込み／10月20日(木)8:30から受け
付けます。直接または電話で文化
振興課へ

あなたの携帯電話は 緊急地震速報を受信できますか?

外出時やテレビを見ていないとき
でも、携帯電話は地震の発生を知ら
せてくれる頼もしいツールです。しか
し、古い機種の場合は受信のため
の設定が必要です。設定の仕方につ
いては、取扱説明書などを読むか、
販売店に確認してみましょう。

総務省東海総合通信局情報通信部
☎052-971-9401

10月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ

持ち物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世
帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

募 集

ファミリー・サポート・センター 地区別交流会参加者

子育て支援課ファミリー・サポート・センター ☎66-4128

会員同士で一時的に子どもの預かり
を行なうファミリー・サポート・セン
ターの交流会に参加してみませんか。

と き／10月29日(土) 10:00～11:30

ところ／富士駅南まちづくりセンター

内 容／活動状況報告、大型紙芝居など
対 象／会員及び事業に関心のある
人(子ども連れ歓迎)

申し込み／事前に、電話でファミリ
ー・サポート・センターへ

※その場で会員登録できます。

あなたのバラを咲かせてみませんか?

中央公園バラオーナー

みどりの課 ☎55-2793

期 間／平成24年1月～平成26年12
月31日

植栽場所／中央公園西地区(バラオ
ーナー花壇)

対 象／市内在住の人(法人は除く)

定 員／15人程度(応募者多数の場
合抽せん)

自己負担／バラ苗の購入から植栽、
維持・管理まで

申し込み／10月31日(月)(必着)まで
に、はがきまたはEメールに郵便
番号、住所、氏名(申し込み者と
花壇内に立てるプレート表示者が
違う場合は両名記載)、電話番号、
Eメールアドレス、バラの系統(四
季咲き大輪系、四季咲き中輪系、つ
るバラ系)、バラの品種名を記入し、
〒417-8601 富士市役所みど
りの課へ

midori@div.city.fuji.shizuoka.jp

夜間納税相談

10月25日(火) 17:15～19:00

収納課 ☎55-2730

○納 入 期 限 10月31日(月)

(納入通知書は、10月中旬に郵送します)

○口座振替日 10月28日(金)



双子の子育て交流会

健康対策課 ☎64-8994

とき／11月27日(日) 10:00～11:30
ところ／フィランセ西館 2階保健指導室(乳児)、4階大ホール(幼児)
内容／親子ふれあい遊び、子育て談義、双子の子育てサークルの紹介など
対象／双子・三つ子の子どもとその家族
申し込み／11月18日(金)までに、電話で健康対策課へ

外国人市民のための防災講座

市民安全課国際交流室 ☎55-2704

富士市を含む東海地方でも、大きな地震が起こると言われています。自分や家族を地震などの災害から守るために、日ごろから準備をしておくことが大切です。
とき／11月5日(土) 13:30～15:30
ところ／フィランセ駐車場
対象／富士市に住む外国人とその家族
定員／50人(先着順)
受講料／無料
問い合わせ・申し込み／10月27日(木)までに、直接または電話・FAXでFILSへ ☎64-6400 ☎64-6404

10月の教育委員会会議

10月定例会を開催します
(傍聴できます)

とき／10月20日(木) 13:30～
ところ／市役所 9階第2委員会室
教育総務課 ☎55-2865

富士山しらす街道フェア

とき／10月30日(日) 10:00～14:00
※雨天決行。

ところ／田子の浦漁業協同組合
内容／できたてほかほか釜揚げシラス実演・試食コーナー、シラス製品の特価販売(釜揚げシラスなどプレゼント応募用紙つき(2,000枚限定))、揚げたてシラスコロッケやシラスはんぺんの販売、シラスみそ汁の無料配布など
問い合わせ／富士山しらす街道フェア実行委員会(田子の浦漁業協同組合) ☎61-1004

樹木剪定教室

りぶす富士(公園事業課) ☎55-3553

とき／11月5日(土) 10:00～11:30
※雨天中止。
ところ／富士西公園 対象／一般定員／20人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／100円
申し込み／10月23日～27日(必着)に、はがきまたはFAX・Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-0055 永田町2-112りぶす富士公園事業課へ
☎57-0180 E:park@fuji-kousya.jp
※道具は貸し出します。

手づくり小物教室 ～デコパージュでつくるお正月飾り～

りぶす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

とき／11月25日からの毎週金曜日
10:00～12:00 計4回
ところ／富士市交流プラザ
対象／一般(高校生以下は除く)
講師／鈴木和枝さん(アメリカンハンディクラフト協会)
定員／20人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／3,000円(材料費を含む)
申し込み／10月24日～30日(必着)の8:30～20:30に、直接またはFAX・はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、生年月日、教室名を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流プラザへ ☎65-5538

子育てに役立つチ心理学講座

鷹岡まちづくりセンター ☎71-3215

とき／11月10日からの毎週木曜日
10:00～11:30 計5回
ところ／鷹岡まちづくりセンター
対象／市内在住・在勤で小学校入学前の子どもがいる保護者
定員／20人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／300円
申し込み／10月28日(金)までに、直接または往復はがき・Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、託児希望の有無(希望する場合は子どもの名前と年齢)を記入し、〒419-0202 久沢836-1 鷹岡まちづくりセンターへ

E:c-takaoka@div.city.fuji.shizuoka.jp

ラジオエフ Radio-f 84.4FM

富士市インフォメーション 月～金曜日 7:30～、14:30～、17:30～

講座・教室

秋の親子自然のつどい in 愛鷹山

少年自然の家 ☎35-1697
とき／11月20日(日) 9:00～16:15
※小雨決行。
ところ／越前岳(集合：富士山こどもの国草原の国駐車場)
内容／越前岳登山、下山後お汁粉での親睦会など
対象／市内在住・在勤で小学生以上の親子及びその家族、一般定員／50人(先着順)
参加費／1人300円
申し込み／10月25日～30日の8:30～17:00に、電話で少年自然の家へ

葉彩画入門

市立博物館 ☎21-3380
とき／11月11日・18日・25日の各金曜日 9:30～11:30 計3回
ところ／市立博物館染色室
内容／落ち葉を使った絵の作成
対象／18歳以上で3回連続出席できる人
定員／15人(先着順)
参加費／1,000円
持ち物／筆記用具、汚れてもよいエプロン、タオル
申し込み／11月3日(木)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

マンション管理のノウハウセミナー ～建物の管理について～

住宅政策課 ☎55-2817
とき／11月5日(土) 13:30～16:00
ところ／市役所 6階第一会議室
内容／個別相談会、セミナー
講師／芹澤隆伸さん(マンション管理士)
対象／分譲マンション管理組合関係者、区分所有者、管理業者など(一般の人も参加できます)
参加費／無料
申し込み／事前に、参加申込書(住宅政策課で配布、市ウェブサイトでダウンロード可)に必要事項を記入し、直接またはFAXで住宅政策課へ ☎57-2828



市民れんらく版

★あしたか職業訓練校 平成24年度生募集
学 科／コンピュータ科、生産サービス科
申し込み／11月4日(金)までに、県立
あしたか職業訓練校へ

☎055-924-4380

★テクノカレッジ(県立技術専門校)
平成24年度生募集
学 科／機械技術科、情報技術科、
電子技術科
申し込み／10月31日～11月18日に
沼津テクノカレッジへ

☎055-925-1071

★わたしへのごほうび講座(保育つき)
と き／10月30日、12月4日・11日、
平成24年1月22日、2月12日の各
日曜日 13:00～16:00
ど こ ろ／富士駅南まちづくりセンター
内 容／家政学者の皆さんによる、
毎日の暮らしで生かせる子育て・
生活・対人スキルのヒントなど
申込み・問い合わせ／電話または
FAXでFLEふじへ ※資料代必
要。 ☎・✉53-2458

★東日本大震災復興支援チャリティ
ーバザー「がんばろう東北 うま
いもの市！」
ろうきん「ふもと会」第19回住宅
フェスティバル会場内で東日本大震
災の復興支援の活動として、チャリ
ティーバザーを開催します。
と き／10月29日(土)・30日(日)
10:00～16:00
ど こ ろ／ふじさんめっせ
問い合わせ／富士地域労働者福祉協
議会事務局 ☎57-6029

文芸あれこれ講座 チャレンジ21 ～文芸についての入門講座～

文化振興課 ☎55-2874
と き／11月12日・19日・26日の各
土曜日 13:30～15:30 計3回
ど こ ろ／ロゼシアター4階会議室ほか
内 容／俳句・随筆などの入門講座
対 象／高校生以上の人
定 員／50人(先着順)
受講料／1,000円(テキスト代など)
申込み／10月17日(月)から受け付け
ます。電話で文化振興課へ

防災ワンポイント①

富士市には、土石流57か所、がけ崩れ168か所、地すべり1か所の土砂災害の危険箇所があります。危険箇所は富士市防災マップに記載してありますので、日ごろから確認し、避難方法を検討するなど防災対策に役立ててください。土砂災害から身を守るためにには、とにかく早目の避難が重要です。災害発生の前兆現象や危険を感じたときには、迷わず避難しましょう。

●土石流

長雨や集中豪雨のときに山腹や川底の石や土砂が大量の水と一緒にになり、津波のように襲ってくるものです。その速さは時速20～40メートルと自動車並みのスピードで、中には大きな岩や流木がまじっていることもあります。人命にかかる大きな災害になります。

●がけ崩れ

地震や大雨・長雨で地面に水がしみ込むことが原因で、斜面が突然崩れ落ちる災害で、崩れた土砂は斜面の高さの2倍くらいの距離まで届くことがあります。移動速度が速く避難しにくいという特徴があります。

●地すべり

地面はかたさや性質の違う石や土が、いくつもの層になって積み重なりできています。その中の滑りやすい層に地下水がしみ込んで、そこから上の地面がそっくり滑り出す現象です。がけ崩れに比べて規模が大きいのですが、移動速度は1日に数センチメートルのものが多いため、比較的避難はしやすいと言われています。



防災危機管理課 ☎55-2715

防災ワンポイント②

防災ワンポイント③

防災ワンポイント④

10月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday

Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

ダイヤル当直医案内

☎51-9999

10月の接骨師会 休日当直当番

と
き

産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica

8:00～翌8:00

眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia

9:00～17:00

耳鼻科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia

8:00～17:00

9(日) 池田産婦人科医院 21-2228 石 坂
10(月) 宮崎クリニック 66-3731 松 岡
16(日) ロゼ・レディースクリニック 60-5747 萩原町
23(日) 望月産婦人科医院 34-0445 比 奈
30(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島

内藤耳鼻咽喉科 987-1717 長泉町
本橋 医院 972-1133 三島市
アミクリニック 981-3341 清水町
三島クリニック 935-6681 沼津市
かみで耳鼻咽喉科クリニック 53-3321 伝 法

駅南望月整骨院 61-3405 横割本町
下村接骨院 35-3663 大 淵
はぎはら接骨院 72-4524 天 間
するが接骨院 51-2215 永田北町
藤島接骨院 81-4732 中之郷

救 急

Emergency Hospitals
Hospitais de emergencia

内科・小児科・外科

救急医療センター ☎51-0099 津田 217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝休日 9:00～翌8:00

〈診療上の注意〉必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

歯 科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法
日曜・祝休日 9:00～12:00
13:00～16:00



現在

= 83 =



第1回 かりがね祭り 昭和62年10月3日



第1回目から投げ松明
実行委員を務める
内山 隆之さん
(松岡)

古くから水神区が、毎年8月16日に富士川橋の下で行っています。かりがね祭りでは、古郡氏三代の「3」と古郡重年の没後300年の「3」にちなみ、松明を投げ込む本柱を3本立てています。

今も満開のコスモスに囲まれて、かりがね祭りが開催されています。これからも伝統行事と地域の力が一体となつたこの祭りを、地元の人はもちろん、たくさん的人が参加し、楽しんでもらいたいですね。

第1回かりがね祭りは、富士川治水300年祭の記念事業として、昭和62年に旧建設省の後援のもと、地域と市が協力して開催されました。記念事業ということで、当初は1回限りの開催の予定でした。しかし、それまで当時の岩松地区には、地区を挙げて行う大きな祭りがなかつたことから、この祭りを地域の祭りとして続けたいという声が多数寄せられたため、毎年開催することになりました。かりがね祭りのメインを飾るのは、第1回から変わらず、投げ松明ですね。もともと投げ松明は、富士川で犠牲になつた人たちの靈を供養するための行事で、古くから水神区が、毎年8月16日に富士川橋の下で行っています。かりがね祭りでは、古郡氏三代の「3」と古郡重年の没後300年の「3」にちなみ、松明を投げ込む本柱を3本立てています。

9月も終わり、いよいよ今年度も残り半分となりました。先月の台風15号がもたらした暴風雨により、市内各地でさまざまな被害が発生しました。私も通勤時に中央公園の大きな木が根元から折れて倒れているさまを見て、その威力のすさまじさを感じました。停電で信号機がつかない道路では、警察官が誘導している姿も見られました。長く続いた停電で不安な夜を過ごした人も多かったことと思います。改めて、広報として情報をいち早く伝えていくことの大切さを痛感しました。(彩)

人 口 261,285人 (前月比+100)

男 129,493人 (+105)

女 131,792人 (-5)

世 帯 98,383世帯 (+159) 9月1日現在

編集・発行 富士市総務部広報広聴課

〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100

☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456

